

## 未来湖南市政策コンテスト 結果発表

11月19日、未来湖南市政策コンテストの最終発表を行いました。

内容は10年後の湖南市に向けて、観光や農業、福祉など様々な分野で発表が行われました。

発表された魅力ある多くの政策は、今後、市の施策として採用できるかどうかを検討していきます。



▲参加者の皆さん

- **最優秀賞** チーム甲西中央  
「産・官・金連携での農業支援の確立」
- **市長特別賞** OJSAN w/JD  
「哀から愛へ、湖南アイデンティティ」
- **副市長特別賞** TAIYAKI  
「市民満足度No.1のまち湖南市」

問地域創生推進課(東庁舎)

☎71・2316 FAX72・2000

## 本人通知制度を利用して 不正取得を防止しましょう

この制度は、住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を本人の代理人や第三者(国または地方公共団体の機関を除く)に交付した場合に、事前登録をした人に対して、証明書を交付した事実を郵送により通知する制度です。証明書の交付事実を通知することにより、不正請求や不正取得による個人の権利の侵害を防止・抑止させる効果があります。

※証明書は、交付申請者に対し本人確認や書類審査をして交付しますが、代理人が委任状により請求した場合、その委任状が偽造であるかどうかを判断することはできません。

### 登録できる人

湖南市に住民登録または本籍がある人(除かれた人も含む)

### 持ち物

本人確認書類(運転免許証など)、印鑑

※代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は資格を証明する書類(戸籍謄本など、湖南市で確認できる場合は不要)も持参してください。

■ **申請場所** 市民課(東庁舎)、市民課分室(西庁舎)

問市民課(東庁舎) ☎71・2323 FAX72・2460

無料点検と見せかけて、住宅修理の工事契約をさせられたというトラブルは台風・豪雨・大雪などの自然災害の後にも多くなります。多くの消費者は、自然災害による住宅の損害が火災保険の補償対象になる場合があることを知らないことから、このことに着目し、最終的に住宅修理工事契約を結ぼうとする勧誘方法です。保険金を請求しても、工



消費者庁イラスト集より

近所で工事をしているという業者から、今なら無料で屋根を点検すると言われ、承諾した。点検を終えた業者に、「何枚か瓦が浮いているので、放置すると雨漏りする。古くなったところも先日の台風のせいにして、保険金を請求しましょう。」と言われた。

事代金が保険金の範囲に収まらなかったり、補償の対象外だったり、解約時に高額な違約金を請求されたりすることがあります。また、業者の説明が事実ではない場合もあります。決してその場では契約せず、相手の言うことが事実なのか、必要な工事かどうかなどを、家族や周囲の人に相談しましょう。工事を頼む際には、複数業者から見積もりを取ることも大切です。保険金請求の際は、契約内容をよく確認し、事実に基づいて申請しましょう。分からない場合は、契約先の保険会社に相談してください。うその理由による保険金請求は、保険金詐欺に該当する場合があります。昼間の訪問販売の対象は、高齢者になりがちです。日ごろから家族や身近な人、地域の見守りが大切です。

問消費生活センター(東庁舎)

☎71・2360  
FAX72・3788

消費者  
悩みの相談室

## 台風のせいにして 保険金で屋根修理？